



学校
だより

月にみがきて

令和7年1月24日
千曲市立更級小学校

<文責>
松澤 幸嗣

「地域の方からのご寄附」&「本校が表彰されました」

遅くなりましたが、2学期にあった嬉しい出来事を2つ紹介させていただきます。

まず1つめは、「さらしなゴルフクラブ」のみなさんよりイスを寄贈していただいた件です。本校職員室のイスは設置後20年以上経過し、ずいぶん傷んでいたため今年度から計画的に入替をしていましたが、予算の都合上一部の先生分を来年度の予算に回していました。ちょうどそんな時、「さらしなゴルフクラブ」から寄附の申し出があり、イスを2脚購入させていただきました。経緯を伺うと、クラブの解散にあたり余剰金を小学校に寄附したいという声がクラブ内にあり、今回のご寄附につながったそうです。大変ありがたいことであり、これから大切に使用させていただきたいと思います。



2つめは、本校で毎年実施している「赤い羽根共同募金」の活動が認められ、長野県共同募金会様より千曲市内の小中学校を代表して感謝状を贈呈していただいた件です。代表委員会が中心となり、毎年各家庭に呼びかけてご協力いただいている募金ですが、小さな活動も継続することで大きな力になることを、今回の表彰で改めて実感することもできました。賞状は校長室前の廊下に掲示してありますので、来校した際にご覧いただければと思います。

3 学期始業式 校長講話 (1/10)

(前略) さて、今日は「お雑煮」についてお話しします。校長先生はお雑煮が大好きで、お正月にはたくさんお雑煮を食べましたが、みなさんの中でお正月にお雑煮を食べた人はどれくらいいますか？(手を挙げてもらう) たくさんの方がお雑煮を食べたんですね。ではここで、お正月にどんなお雑煮を食べたか質問するので、家で食べたお雑煮のことを思い出してみてください。もし、お雑煮を食べなかったという人がいたら、自分が食べるならどっちが いいかを選んで、①か②のどちらかに手を挙げてください。では質問します。

【第1問】お雑煮に入っていたお餅は、どんな形でしたか？

①四角いお餅 ②丸いお餅

【第2問】そのお餅は、どんな状態でお雑煮に入っていましたか？

①焼いたお餅が入っていた ②焼いてないお餅が入っていた

【第3問】そのお餅は、どんな汁に入っていましたか？

①すまし汁に入っていた ②白味噌の味噌汁に入っていた



全部①だった人はいますか？ 焼いた四角のお餅がすまし汁に入っているお雑煮は、関東で多く食べられているそうです。逆に、全部②だった人がいるかもしれません。焼いていない丸餅が、白味噌の味噌汁やすまし汁に入っているお雑煮は、関西で多く食べられているそうです。

地図で確かめてみると、日本の真ん中あたりが「お餅の形は四角か丸か」や、「お餅を焼く・焼かない」の境目のようです。長野県はこの線より右側にあるので、「すまし汁の中に焼いた四角い餅が入っているお雑煮を食べる家庭が多い」ということになります。

ではここで、またまた突然クイズです。3つの中から1つ選んで手を挙げてください。

- ①昔は味噌が高級品だったから。
- ②「味噌をつける」のが嫌だったから。「味噌をつける」という言葉の意味は、「失敗する・自分の名誉に傷をつける」です。
- ③昔、武士の世界では「すました顔」が格好いいとされていたから、味噌を使わないすまし汁になった。「すました顔」というのは気取っている顔のことで、江戸時代の関東は武士の社会だったため、味噌を使わない方がカッコいいという理由ですまし汁が流行ったという意味です。

続いて【第2問】、関西のお雑煮で、丸いお餅が使われているのはなぜでしょうか？

- 11月の校長講話では、「ちがいのちがよい」についてお話ししました。今日紹介したお雑煮は、自分たちがふだん食べているお雑煮と違うけど、どれも美味しそうでした。自分たちと違っていることは、悪いことでも変なことでもないし、逆に違っていることはいいことや素敵なことだと思えますね。3学期のスタートにあたり、「みんなちがってみんないい」という言葉の意味をもう一度全校のみなさんには考えてほしいと思い、今日は日本全国のお雑煮を紹介しました。1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりにこの言葉の意味をよく考え、2025年も3学期も、「仲間と共にまなびあい」「お互いの良さをわかりあい」「ありがとうが飛び交う更級小学校」をめざして、みんなでいっしょにがんばっていきましょう！これで校長先生の話を終ります。